



# スクールガイダンスのお知らせ

## 北海道大麻高等学校(公立)

(江別市大麻ひかり町2-2)

### スクールガイダンス

□開催日/令和8年7月20日(月)【海の日】

□内容・日程/メイン会場…大麻高校 第1体育館

(1) 受付 12:30~13:10 ※受付時に配布資料の受け取り

※開会式実施までの時間 歓迎セレモニー 合唱部 12:35~12:45  
(自由参加) 吹奏楽部 12:50~13:00  
フーティング部 13:05~13:10

(2) 開会式 13:10~13:20

(3) 全体説明会 13:20~14:15

※入学者選抜の概要、本校の単位制や進路状況等についての説明

(4) 授業見学(校舎内の各教室) 14:20~15:10

<希望者のみ>

(5) 部活動見学 15:20~16:30

(6) 中学生向け「何でも相談」(生徒玄関ホール) 15:20~16:30

(7) 保護者向け「進学相談会」(会議室) 15:20~16:30

□持参物/上履き or スリッパ・靴袋

□参加申込期間 6月30日(火)16:00~7月13日(月)16:00



## 板垣退助の進路選択

自分の進路を考える時、「本当にこの選択でよいのだろうか」と迷うこともあると思います。今回は、明治時代に活躍した板垣退助の進路選択を参考にしてみましょう。

板垣退助は、現在の高知県にあたる土佐藩の武士として生まれました。若い頃は藩のために働くことが当然とされていましたが、日本が大きく変わろうとしていた幕末の時代、彼は「これからの国のあり方」を真剣に考えるようになります。そして、これまでの身分や慣習にとらわれず、新しい日本をつくる道を選びました。

明治維新後、板垣は政府の要職に就きます。しかし、政府の方針に納得できないことがありました。当時の政府は一部の人々によって政治が進められており(藩閥政治)、多くの国民の意見が十分に反映されていなかったのです。板垣は安定した地位を捨てて政府を去り、「国民が政治に参加できる社会をつくるべきだ」と言論で訴える道を選びました。

その活動の中で有名なのが、1882年に岐阜で演説中に襲われた事件です。板垣は暴漢に刺され重傷を負いましたが、そのとき彼が発したとされる「板垣死すとも自由は死せず」という言葉は、多くの人々の心を動かしました(実際には記者による記事)。自分の信念を貫き、困難に屈しない姿勢を示した象徴的なエピソードです。

その後も板垣は活動を続け、日本で国会が開かれ、国民の代表が政治に参加する仕組みづくりに大きく貢献しました。彼の生き方から学ぶべきことは、「周囲に流されるのではなく、自分で考えて進む道を選ぶこと」の大切さです。友達や周囲の意見だけで決めるのではなく、自分が何をしたいのか、どんな未来を目指したいのかを真剣に考えることが大切です。

